

平成28年度
事業報告および決算書

「「「まめなかいしまね」」」

公益財団法人 島根県老人クラブ連合会

平成28年度
事業報告書

I 概要

人口減少や少子高齢化の進展する本県において、老人クラブは全ての市町村にネットワークを有する高齢者組織であり、その活動は、会員自身の健康づくり・介護予防にとどまらず、住民主体の“福祉のまちづくり”の一翼を担っている。

このような中、本会は平成28年度の事業実施にあたっての基本目標を「老人クラブの存在意義と価値、魅力を高め、新たな仲間を呼び込もう」と定め、①生きがいつくり〈高齢期の充実〉、②健康づくり〈健康寿命を伸ばす〉、③仲間づくり〈同世代の連帯・支え合い〉、④地域づくり〈社会貢献〉を基本理念に、さまざまな事業活動を展開した。

特に、改正介護保険法による新しい「介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）」では、地域住民の力を活用した多様な生活支援サービスの充実させていくことを柱としているが、これを高齢者相互の支え合い活動（友愛活動）を進めてきた老人クラブの存在意義・価値を高める好機と捉え、友愛活動を他の機関・団体と連携しながら更に強化し、住民同士の助け合いの機運醸成と実践を図ることを推し進めた。

II 各事業の報告

■ 公益目的事業

《公1》高齢者の健康・生きがいつくりや、協働による地域づくりの推進を図る老人クラブの活動への支援事業

1 老人クラブ活動賞表彰

【事業内容】

他の模範となる活動を先進的に実施しているクラブ・老連に「活動賞」を贈呈することを通し、優良事例を掘り起こすとともに、活動への意欲を高め、老人クラブ活動の一層の発展を図った。また「活動賞大賞」受賞団体について、全国老人クラブ連合会活動賞へ推薦を行ったところ、全団体の受賞が決定した。

[活動区分/受賞団体]

活動区分	受賞区分	市町村	クラブ名
健康づくり活動	活動賞大賞	海士町	海士町老人クラブ連合会
	活動賞	出雲市	稗原喜楽会第4クラブ
		隠岐の島町	津戸睦美会
ボランティア活動	活動賞大賞	西ノ島町	浦郷大雅クラブ
	活動賞	浜田市	殿河内春日クラブ
		出雲市	神西幸楽会湖東クラブ
その他の活動	活動賞大賞	出雲市	慶人会船津クラブ
	活動賞	松江市	雑賀寿会連合会

〔選考〕表彰審査委員会による選考

〔期 日〕平成 28 年 6 月 22 日

〔会 場〕いきいきプラザ島根 5 階会議室

〔内 容〕平成 28 年度全国老人クラブ連合会会長表彰被表彰者の選考について
平成 28 年度島根県老人クラブ連合会活動賞被表彰者の選考並びに
全国老人クラブ連合会活動賞への推薦について

2 健康・生きがいがづくり推進事業

【事業内容】

県内の高齢者の健康と生きがいがづくりの活動を支援し、介護予防活動への意識付けや動機付けを図った。本年度も引き続き、市町村老連ですすめる“健康・生きがいがづくり活動”のツール（道具）の一つとして、「(新) お達者手帳」の活用とその普及を推進した。

(1) 「(新) お達者手帳」の様式提供

(2) 「健康・生きがいがづくり推進事業助成金」の交付

助成先	内容	金額
飯南町 老人クラブ連合会	・健康・生きがいがづくり推進委員会において推進体制の検討 ・各支部を通して各単位クラブ会員へ配布・回収および認定評価 ・配布数 120 冊	10,000 円
隠岐の島町 老人クラブ連合会	・単老会長、クラブ活動推進委員を対象に推進体制検討 ・クロリティー大会の開催 ・お達者手帳の普及並びにお達者度認定証の発行 ・配布数 85 冊	8,000 円

3 市町村老人クラブ連合会会長・事務局長会議の開催

【事業内容】

市町村老連役員、事務局長を一堂に会し、本会事業をはじめ、高齢者を取りまく様々な課題等について協議・学習し、地域高齢者が抱える生活課題の解決に向けて各地域での取り組みの一助とすることを目的に開催した。

(1) 市町村老連事務局長等会議

	東 部	西 部
期 日	4 月 18 日	4 月 14 日
会 場	いきいきプラザ島根 402 研修室 (松江市)	いわみーる 402 研修室 (浜田市)
内 容	説 明 「老人クラブの現状と取組の方向について」 「県老連各事業に係る諸事務手続き」等 情報交換 協議事項「県老連 理事・評議員・監事候補者の選出について」	

(2) 市町村老連会長・事務局長会議

〔期 日〕 平成 28 年 12 月 5 日

〔会 場〕 いきいきプラザ島根 403 研修室

〔内 容〕 ・表彰

「島根県老人クラブ連合会 活動賞大賞」表彰

「全国老人クラブ連合会 活動賞」表彰

・活動報告・事例発表

「社協との連携によるサロン活動の取り組み」

西ノ島町 浦郷大雅クラブ

「会員増強の取り組み」

津和野町 日原地域老人クラブ連合会

・事業説明

「県内老人クラブの現状と課題」

「平成 29 年度新規事業および重点事業について」

4 若手委員会、女性委員会の開催

老人クラブ活動の総合的かつ効果的な事業推進を図るために、地域活動の推進に関する事項、健康づくり・介護予防に関する事項等について審議するとともに、各地域における取組や各地域の高齢者が抱える生活課題等の把握に努めた。

期日	会場	内容
4 月 13 日	いきいきプラザ島根	・ 県老連若手委員会・女性委員会について ・ 友愛活動推進事業および健康づくり推進員養成事業について ・ 委員長・副委員長の選任について ・ 全老連主催セミナーへの派遣について
平成 29 年 2 月 20 日	松江アーバンホテル 2 号館 3 階会議室	・ 中央セミナー報告 ・ 女性リーダーセミナー報告 ・ 平成 29 年度新規事業及び重点事業(案)について ・ 平成 29 年度県老連若手委員会・女性委員会活動方針について ・ 全老連主催セミナーへの派遣について ・ 平成 28 年度事業の進捗状況について

5 関係機関・団体事業との連携・協力

本会役職員による市町村老連への巡回訪問や活動のための情報提供、関係機関・団体の主催する委員会や会議等への参画とともに、関係機関・団体から本会の委員会や各種会議への参加・協力を得るなど、関係機関・団体と連携・協働した福祉増進活動に努めた。

(1) 役職員による個別巡回訪問の実施

市町村老人クラブ連合会等の開催する会議・研修等を訪問し、各々が抱える課題や

活動状況等について実態把握を行うとともに支援のための助言・説明等を行った。

期 日	市町村名	訪問先	対応
7月12日	出雲市	出雲市高齢者クラブ連合会リーダー研修会	事務局長
8月24日	津和野町	各単位老人クラブ代表者会	事務局長
1月18日	浜田市	役員・リーダー研修会	事務局長
2月27日	吉賀町	老人クラブ指導者研修事業	事務局長

(2) 各種事業・会議等への参画

・島根県社会福祉協議会関係

理事会、島根県社会福祉団体連絡協議会、シマネスクくにびき学園入学式・卒業式・東部校学園祭開会式、島根県健康福祉祭シルバー美術展

・島根県関係

島根県明るい選挙推進協議会総会・幹事会、健康長寿しまね推進会議、健康福祉部圏域別公聴会、島根県社会福祉審議会、島根県福祉サービス第三者評価推進委員会、島根県自死総合対策連絡協議会、島根県交通安全対策協議会総会、島根県交通安全対策会議幹事会、自転車利用者交通安全対策検討会、島根県交通安全県民大会、島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会総会、島根県高齢消費者被害防止対策会議、島根県人権啓発推進センター広報誌編集委員会

・その他

島根県共同募金会配分委員会、小さな親切運動山陰本部総会・実行委員会、青少年育成島根県民会議総会・常任委員会、島根県特殊詐欺撲滅対策推進本部連絡会議、交通安全高齢者の主張島根県大会、犯罪に強い社会の実現のための島根県民会議、島根県バリアフリー等地域連絡会議、島根県社会教育委員の会における情報交換会、はまだ市民福祉大会、江津市総合社会福祉大会

《 公 2 》 地域福祉の推進役となる老人クラブの活動リーダーの育成事業

1 友愛活動の推進

【事業内容】

住み慣れた地域で、高齢者同士が支え合い、安心して暮らすために、老人クラブ全会員が、「友愛活動」の目的や意義・具体的内容を理解するとともに、地域の高齢者が抱える生活課題を把握し、他団体等と連携・協働しながら友愛活動をより一層推進していくことを目的に次の事業を実施した。

(1) 友愛活動推進委員会の開催

1) 第1回

〔期 日〕 平成28年6月1日

〔内 容〕 平成27年度友愛活動推進事業について（報告）

平成28年度 友愛活動推進事業について

2) 第2回

〔期 日〕 平成 29 年 2 月 14 日

〔内 容〕 友愛活動推進事業の進捗状況について
友愛活動の現地視察について
平成 28 年度「友愛活動スーパーバイザー養成研修会」および「友愛活動実践推進者研修会」の評価
今後の展開方策について

3) 実践活動視察

	第 1 回	第 2 回
期 日	平成 28 年 10 月 3 日	平成 28 年 11 月 19 日
会 場	川跡長生会連合会	小田友和会「サロンももやま」
視察者	委員 2 名、事務局 3 名	委員 4 名、事務局 3 名

(2) 友愛活動スーパーバイザー養成研修会（兼：実践推進者研修会）の開催

1) 友愛活動スーパーバイザー養成研修会

	東 部	西 部
期 日	7 月 27 日～28 日	7 月 20 日～21 日
会 場	くにびきメッセ（松江市）	浜田市総合福祉センター（浜田市）
参加者数	19 名（認定者数 19 名）	21 名（認定者数 18 名）
内 容	講義 「島根における友愛活動のすすめ方」 島根県老人クラブ連合会 講義 「相談支援のポイント」 出雲市社会福祉協議会 事務局長 講義 「島根における友愛実践」 島根県老人クラブ連合会	
	実践発表 平成 27 年度「友愛活動実践基盤整備事業」実施老連・クラブ 「つながり創出」 荒島長寿会（安来市） 「声掛け実践」 東出雲高齢者クラブ連合会（松江市） 「縁側サロン開設」 神和会（出雲市）	実践発表 平成 27 年度「友愛活動実践基盤整備事業」実施老連・クラブ 「つながり創出」 下高尻老人クラブ（吉賀町） 「声掛け実践」 川合福寿会（大田市） 「縁側サロン開設」 神和会（出雲市）
	演習 「取り組みの検証・今後の実践について」 島根県老人クラブ連合会	

2) 友愛活動実践推進者研修会

	東 部	西 部
期 日	7 月 28 日	7 月 21 日
会 場	くにびきメッセ（松江市）	浜田市総合福祉センター（浜田市）
参加者数	25 名	23 名
内 容	（友愛活動スーパーバイザー養成研修会 2 日目と同時開催）	

(3) 市町村老人クラブ連合会が行う友愛活動推進事業への支援

1) 友愛活動実践基盤整備事業の実施

①声かけ実践助成金

市町村名	クラブ名称	概要
出雲市	高浜地区慶人会	独居や高齢者世帯、病気がちであったり閉じこもりがちな高齢者を対象に見守の声掛け訪問を行う。
出雲市	川跡長生会連合会	災害時に独居高齢者に情報を伝え、安全な救出を図るための役割分担や、生活弱者に対する生活援助・話し相手等の支援を行うため、住民の情報や支援希望者を確認し、情報を一元化するマップ作成を行う。
益田市	益田市老人クラブ連合会	友愛活動推進委員会中心に、入会案内チラシの配布・介護予防等研修会参加の呼びかけ等を実施しながら、老人クラブの魅力を呼びかけ、新規会員の促進を図る。
大田市	双葉会	高齢により退会された方や独居・高齢者世帯に対し、会員によるグループで担当を決めて訪問し、体調の確認や困り事の相談・近況をたずねる。
安来市	赤崎町老人会	蕎麦を通じた訪問活動（注文・配達）を行う。チラシを作成して会員が訪問し、蕎麦打ちには若い世代の未加入者に協力して貰い、会員が配達を行う。
西ノ島町	あひるクラブ	地域の65歳以上の方へ老人クラブ勧誘のチラシ・資料を作成し、声掛け訪問を兼ねて会員増強を行う。

②縁側サロン助成金

松江市	笠浦長生サロン	月1回開催しているサロンを月2回開催とし、事業の拡大を図る。全国運動である「健康・友愛・奉仕」のについて学ぶとともに、毎回、「いきいきクラブ体操」の実施等を行う。
松江市	美寿会 JB' s	声かけ・見守り・生活の手伝い等を行うとともに、サロンを開設し、高齢者が家から出て、仲間と交流をすることで、健康で楽しく生きがいのある暮らしに役立てる。
出雲市	瑞穂寿昌クラブ	世代交代が進み、普段の付き合いや営農活動にも若手中心となりつつあり高齢者が閉じこもり傾向にあるため、高齢者の外出機会を増やし、楽しく生きがいをもって過ごすサロンを開設する。
大田市	静間町すこやかクラブ	案内状を配布し、健康体操や懇談会を開催する。
津和野町	桃源の会	町内でも比較的若い会員の加入が進んできたので、これを機に、楽しく集いつながる場をつくり、安全・安心な地域づくりに取り組む。

③つながり創出助成金

松江市	雑賀地区寿会連合会	高齢者をはじめ、多くの方々が交流できる場として、絵手紙・高齢者向け料理作り等の同好会設立を目指す。
松江市	朝酌東寿会	カラオケ同好会の設立を目指す。案内チラシを作成・配布をする。
大田市	福吉会	他団体の助成を受け実施するグラウンドゴルフ場の整備に併せ、案内状・会員募集のチラシを作成、域内の各戸に配布する。

安来市	安来寿会飯島クラブ	雨天でも競技可能なニュースポーツを通じて、地域の高齢者に呼びかけ、未加入者の加入を目指す。
吉賀町	六日市支部	趣味（囲碁・将棋）を通して引きこもりを防ぐ。
海士町	東寿会	グラウンドゴルフ同好会を立ち上げ、親睦と健康増進を図る。

2) 友愛活動推進事業助成金の交付

助成先	金額
松江市高齢者クラブ連合会	7,500円
浜田市高齢者クラブ連合会	5,000円
出雲市高齢者クラブ連合会	7,200円
益田市老人クラブ連合会	34,500円
大田市老人クラブ連合会	37,300円
飯南町老人クラブ連合会	30,000円
邑南町老人クラブ連合会	36,100円
津和野町老人クラブ連合会	37,600円
吉賀町老人クラブ連合会	30,000円
海士町老人クラブ連合会	17,200円
隠岐の島町老人クラブ連合会	48,200円

2 県老連健康づくり推進員養成事業

【事業内容】

(1) 健康づくり推進員養成研修会の開催

介護予防、閉じこもり防止や仲間づくりなどの効果が期待されている地域の高齢者に対する健康づくり活動を推進する実践者を養成することを目的に、「健康づくり推進員養成研修会」を開催した。

	東 部	西 部
期 日	10月27日	11月16日～17日
会 場	県立青少年の家（出雲市）	県立少年自然の家（江津市）
参加者数	14名（認定者数13名）	19名（認定者数15名）
内 容	基調説明 「健康づくり推進員に期待すること」 島根県老人クラブ連合会 講義 「シニアの身体的特徴と介護予防」 島根大学 名誉教授 実践発表 「健康教室開催の取り組み」 川跡長生会連合会、志津見老人クラブ 「いきいき百歳体操を通じた介護予防と気軽に集える場づくり」 吉賀町役場 保健福祉課 実技 「身近な集いの場でできるレクリエーション・体操」 島根県レクリエーション協会 演習 「健康づくり活動の企画書づくり」 島根県老人クラブ連合会	

3 市町村老人クラブ指導者研修事業

【事業内容】

市町村老人クラブ連合会が行う指導者研修への講師派遣をはじめ、単位老人クラブのリーダーに対して市町村老人クラブ連合会が行う研修に対して助成を行い、老人クラブ活動の充実・発展を支援した。

【松江市】

事業名	松江市高齢者クラブ連合会指導者研修会		
期 日	平成 28 年 11 月 4 日	参加者数	206 名
会 場	松江市総合福祉センター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・事例発表・討議 「友愛活動実践基盤整備事業」 ・講 演 「登山の四方山話（健康長寿）」 		

【浜田市】

事業名	役員・リーダー研修会		
期 日	平成 29 年 1 月 18 日	参加者数	117 名
会 場	浜田市総合福祉センター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・講 演 「今後の全国三大運動と県老連の平成 29 年度重点事業について」 ・基調講演 「介護予防日常生活支援総合事業について」 		

【出雲市】

事業名	出雲市高齢者クラブ連合会リーダー研修会		
期 日	平成 28 年 7 月 12 日	参加者数	230 名
会 場	ラピタウエディングパレス		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・講 演 「“友愛活動”を効果的に進め、かつ継続させるには」 ・事例発表 「ひかわ寿昌クラブの友愛活動について」 ・いきいき体操とコーラス 		

【益田市】

事業名	益田市老人クラブ連合会指導者研修会		
期 日	平成 28 年 6 月 1 日	参加者数	139 名
会 場	益田市総合福祉センター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・講 演 「相続と遺言等について」 ・講 演 「高齢者の事故と詐欺事件について」 		

【大田市】

事業名	老人クラブ活動研修会		
期 日	平成 28 年 10 月 3 日	参加者数	86 名
会 場	大田市民センター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・中四国ブロック老人クラブ研修会への参加状況報告 ・活動事例発表 ・グループ討議（意見交換） 		

【雲南市】

事業名	雲南市老人クラブ連合会指導者研修会		
期 日	平成 28 年 5 月 18 日	参加者数	62 名
会 場	木次町・斐伊交流センター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・講 演 「天気予報からみれる防災」 		

【奥出雲町】

事業名	町老連総会での研修会		
期 日	平成 28 年 6 月 9 日	参加者数	25 名
会 場	横田コミュニティセンター		
内 容	・講 演 「最近の高齢者の消費者トラブルとその対策について」		

【飯南町】

事業名	飯南町老連会員・単位クラブ役員・老連役員等合同研修会		
期 日	平成 28 年 11 月 25 日	参加者数	104 名
会 場	ふれあいホールみせん		
内 容	・講 演 「一期一会 ～心の目をひらく～」		

【川本町】

事業名	川本町老連と広島県坂町（姉妹縁組）老連との意見交換会		
期 日	平成 28 年 11 月 10 日	参加者数	33 名
会 場	平成ヶ浜福祉センター（坂町）		
内 容	・平成 27 年度実績報告、意見交換 「各種スポーツ大会、文化祭、会員増強、民生委員との交流等について」		

【津和野町】

事業名	第 27 回老人福祉大会		
期 日	平成 28 年 11 月 25 日	参加者数	88 名
会 場	山村開発センター		
内 容	・講 演 「平和の尊さ ～実体験からの語り部～」		

【吉賀町】

事業名	吉賀町老人クラブ指導者研修事業		
期 日	平成 29 年 2 月 27 日	参加者数	54 名
会 場	吉賀町社会福祉センター		
内 容	・講 演 『「一億総活躍社会」の実現に向けた老人クラブへの期待』		

4 各種研修・大会派遣事業

【事業内容】

全国的な動向や他県の活動状況の把握、日頃の活動の実績と成果を持ち寄り当面する課題などについて研究討議等を行うことにより、今後の老人クラブ活動のさらなる活性化を図ることを目的として、県外で開催される各種研修会や大会等へ市町村老人クラブ連合会のリーダー等を対象として派遣した。

	期 日	場 所	派遣者
都道府県・指定都市老人クラブリーダー中央セミナー	6 月 2 日～3 日	全社協 (東京都)	2 名 (若手委員長、若手委員)
中国・四国ブロックリーダー研修会	7 月 13 日～14 日	琴参閣 (香川県)	30 名 (会長、発表者、市町村老人クラブ連合会代表者、事務局)
女性リーダーセミナー	10 月 5 日～6 日	全社協 (東京都)	1 名 (女性委員長)
第 46 回全国老人クラブ大会	11 月 9 日～10 日	富山市芸術文化ホール 他	11 名 (会長、市町村老人クラブ連合会代表者、

		(富山県)	事務局)
在宅福祉を支える友愛活動セミナー	2月15日～16日	全社協 (東京都)	2名(市町村老人クラブ 連合会代表者、事務局)

《 公 3 》 高齢者に関わる様々な課題・問題点等の調査研究事業

1 行政への要望活動

統一要望書を作成し、高齢者の中核組織として、県・市町村老人クラブ連合会が一体となり地域の高齢者を取りまく諸問題や生活課題等について解決に向けた提案・要望活動を行政に対して行った。また、各市町村における問題等について市町村老人クラブ連合会と行政との定期的な懇談の場をも設けることを支援した。

(1) 各市町村老人クラブ連合会における提案・要望活動の実施

(2) 高齢者福祉課長との意見交換会の実施

〔期 日〕平成28年11月22日

〔会 場〕島根県庁東庁舎

〔出席者〕島根県：高齢者福祉課長他2名

 本会：副会長、常務理事、事務局(3名)

〔内 容〕要望書の提出

 ①友愛活動の推進に関する支援・協力をお願い

 ②健康づくり推進員の養成に関する支援・協力をお願い

 意見交換

(3) 提言活動

島根県社会福祉協議会との協働により、島根県社会福祉団体連絡協議会構成団体として島根県知事に対する政策提言を行った。

2 市町村老人クラブ連合会組織・活動状況調査

市町村老連の現況調査を行いながら、それぞれの地区が抱える問題や活動状況等について実態把握を行った。

(1) 市町村老人クラブ連合会現況調査の実施および「市町村老連現況調査」の作成・配布

〔作成数〕200部

〔配布先〕市町村老人クラブ連合会、全国老人クラブ連合会、市町村社協、
 県高齢者福祉課、本会役員 等

《 公 4 》 高齢者の生きがい・健康づくり活動についての啓発広報

1 しまね県民福祉大会の開催

県民及び社会福祉関係者が集い、連携・協働による島根の福祉社会づくりを進めることを目的に、福祉関係9団体の共催により開催した。また、この大会において多年

にわたり老人クラブ活動の発展に功績のあった方々に対して知事感謝状並びに本会会長表彰の授与を行った。

期 日	平成 28 年 9 月 17 日	参加者	約 600 名 (市町村老人クラブ連合会関係者他)
会 場	松江テルサ (松江市)		
内 容	第 1 部 式 典 ・ 県老人クラブ連合会会長表彰 一般功労者表彰 (13 名)、優良老人クラブ表彰 (2 クラブ) 優良グループ・サークル表彰 (2 クラブ) 永年勤続者表彰 (1 名) 第 2 部 講演 ・ 「若者のひきこもり支援」 社会福祉法人 秋田県藤里町社会福祉協議会 会長 福祉共同市場 福祉施設等の生産品の販売		

〔選 考〕 表彰審査委員会による選考 (文書審議)

〔期 日〕 平成 28 年 7 月 15 日

〔内 容〕 平成 28 年度島根県老人クラブ連合会会長表彰について

2 広報啓発事業

健康づくり活動を推進するため、市町村老人クラブ連合会に対して支援を行うとともに広報啓発により、健康づくり活動が実施される基盤づくりを促進した。

(1) 啓発ツールの作成・配布

〔作成物〕 健康づくり活動啓発冊子「サロンで楽しく介護予防」

〔作成数〕 2000 部

〔配布先〕 市町村老人クラブ連合会、健康づくり推進員、島根県 等

(2) ホームページによる各種情報等広報

3 「老人の日・老人週間」の周知及び全国一斉「社会奉仕の日」の推進

「老人の日・老人週間」の趣旨の周知を図るために、9 月 15 日の「老人の日」から 21 日までの「老人週間」の期間中において、幅広いボランティア活動を推進した。

(1) 「第 14 回県内一斉健康ウォーキング」の実施

〔期 日〕 平成 28 年 9 月 15 日

〔内 容〕 各市町村老人クラブ連合会において企画実施 (老人クラブの PR)

(2) 「全国一斉社会奉仕の日 ～きれいな地球を子どもたちへ～」の実施

〔期 日〕 平成 28 年 9 月 20 日

〔内 容〕 市町村老人クラブ連合会で企画のもと、単位クラブ等で実施 (老人クラブの PR)

■その他事業

《他1》関係団体との連絡調整を図るための事業

1 上部団体や都道府県老連等が主催する会議等への参加

(1) 都道府県・指定都市老人クラブ連合会女性代表者会議

〔期 日〕平成28年5月17日

〔会 場〕全社協（東京都）

〔出席者〕1名（女性委員長）

(2) 全国老人クラブ連合会評議員会

1) 第1回定時評議員会

〔期 日〕平成28年6月15日

〔会 場〕全社協（東京都）

〔出席者〕1名（会長）

(3) 全国老人クラブ連合会理事会

1) 臨時理事会

〔期 日〕平成28年6月15日

〔会 場〕全社協（東京都）

〔出席者〕1名（会長）

2) 第4回定時理事会

〔期 日〕平成29年3月14日

〔会 場〕全社協（東京都）

〔出席者〕1名（会長）

(4) 中国ブロック県・指定都市老人クラブ連合会連絡協議会への出席

〔期 日〕平成28年4月27日～28日

〔会 場〕ホテルメルパルク広島（広島市）

〔出席者〕4名（会長、副会長、女性委員長、事務局長）

2 老人クラブ関係視察等の紹介・調整

県内老人クラブからの調整依頼 3件

県外老人クラブからの調整依頼 1件

■法人運営・管理

《法1》法人運営・管理

1 各種会議の開催

(1) 理事会の開催

1) 第 14 回理事会

〔期 日〕 平成 28 年 6 月 6 日

〔会 場〕 いきいきプラザ島根（松江市）

〔議 事〕 第 1 号議案 平成 27 年度事業報告について

第 2 号議案 平成 27 年度決算について

第 3 号議案 評議員候補者の選定について

第 4 号議案 役員候補者の選定について

第 5 号議案 定時評議委員会の日時、場所、目的である事項について

〔報 告〕 平成 27 年度財産運用状況について

代表理事・業務執行理事の職務の執行状況について

熊本地震災害拠金への協力について

2) 第 15 回理事会

〔期 日〕 平成 28 年 6 月 23 日

〔議 事〕 第 1 号議案 会長、副会長の選定について

第 2 号議案 常務理事の選定について

3) 第 16 回理事会（決議の省略の方法による）

〔期 日〕 平成 28 年 7 月 29 日

〔議 事〕 議案 平成 28 年度財産運用計画の一部を変更すること

4) 第 17 回理事会

〔期 日〕 平成 29 年 3 月 9 日

〔会 場〕 松江エクセルホテル東急（松江市）

〔議 事〕 第 1 号議案 平成 28 年度補正予算について

第 2 号議案 平成 29 年度事業計画・収支予算・資金調達及び設備投資
の見込みを記載した書類について

第 3 号議案 平成 29 年度財産運用計画について

〔報 告〕 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況について

(2) 評議員会の開催

1) 第 5 回評議員会

〔期 日〕 平成 28 年 6 月 23 日

〔会 場〕 いきいきプラザ島根（松江市）

〔議 事〕 第 1 号議案 評議員の選任について

第 2 号議案 役員の選任について

第 3 号議案 平成 27 年度決算について

〔報 告〕 平成 27 年度事業報告について

(3) 監事会の開催

〔期 日〕 平成 28 年 5 月 12 日

〔会 場〕 いきいきプラザ島根（松江市）

〔内 容〕 平成 27 年度事業報告について
平成 27 年度決算について

(4) 正副会長会議の開催

〔期 日〕 平成 28 年 11 月 22 日

〔会 場〕 サンラポーむらくも（松江市）

〔内 容〕 平成 29 年度新規事業および重点事業（案）について
島根県老人クラブ連合会第 17 回理事会（平成 29 年 3 月開催）の日程
について

2 各種会議等への職員の出席

(1) 都道府県・指定都市老人クラブ連合会事務局長会議

1) 第 1 回

〔期 日〕 平成 28 年 7 月 4 日～7 月 5 日

〔会 場〕 全社協（東京都）

〔出席者〕 1 名（事務局長）

2) 第 2 回

〔期 日〕 平成 29 年 2 月 8 日

〔会 場〕 全社協（東京都）

〔出席者〕 1 名（事務局長）

(2) 第 22 回在宅福祉を支える友愛セミナー

〔期 日〕 平成 29 年 2 月 15 日～16 日

〔会 場〕 全社協（東京都）

〔派遣者〕 1 名（事務局次長）

(3) 第 14 期健康づくり中央セミナー

〔期 日〕 平成 29 年 2 月 22 日～24 日

〔会 場〕 ロフォス湘南（神奈川県）

〔派遣者〕 1 名（事務局職員）

(4) 公益法人の会計基準に関する実務指針についてのセミナー

〔期 日〕 平成 28 年 8 月 31 日

〔会 場〕 日本消防会館（東京都）

〔派遣者〕 1 名（事務局次長）

平成28年度
決 算 書

平成28年4月 1日から

平成29年3月31日まで

貸借対照表

平成 29年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,403,393	6,630,452	772,941
仮払金	0	5,117	△ 5,117
流動資産合計	7,403,393	6,635,569	767,824
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	1,072,515	1,072,515	0
基本財産合計	1,072,515	1,072,515	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	7,147	12,080	△ 4,933
投資有価証券	194,882,011	198,007,435	△ 3,125,424
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
その他固定資産合計	204,889,158	208,019,515	△ 3,130,357
固定資産合計	205,961,673	209,092,030	△ 3,130,357
資産合計	213,365,066	215,727,599	△ 2,362,533
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	154,370	154,524	△ 154
預り金	0	80,000	△ 80,000
流動負債合計	154,370	234,524	△ 80,154
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	154,370	234,524	△ 80,154
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,072,515	1,072,515	0
指定正味財産合計	1,072,515	1,072,515	0
(うち基本財産への充当額)	(1,072,515)	(1,072,515)	(0)
2. 一般正味財産	212,138,181	214,420,560	△ 2,282,379
正味財産合計	213,210,696	215,493,075	△ 2,282,379
負債及び正味財産合計	213,365,066	215,727,599	△ 2,362,533

貸借対照表内訳表

平成 29年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					小計	収益事業等 会計	法人	内部取引消去	合計
	公1	公2	公3	公4	共通					
I 資産の部										
1. 流動資産										
現金預金	0		0	0	0	0	0	7,403,393	0	7,403,393
他会計短期貸付金	0		0	0	28,135,185	28,135,185	1,899,911	1,175,760	△ 31,210,856	0
流動資産合計	0		0	0	28,135,185	28,135,185	1,899,911	8,579,153	△ 31,210,856	7,403,393
2. 固定資産										
(1) 基本財産										
定期預金(基)	0		0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
基本財産合計	0		0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
(2) 特定資産										
特定資産合計	0		0	0	0	0	0	0	0	0
(3) その他固定資産										
什器備品	0		0	0	0	0	0	7,147	0	7,147
投資有価証券	0		0	0	116,929,207	116,929,207	9,744,102	68,208,702	0	194,882,011
定期預金	0		0	0	6,000,000	6,000,000	500,000	3,500,000	0	10,000,000
その他固定資産合計	0		0	0	122,929,207	122,929,207	10,244,102	71,715,849	0	204,889,158
固定資産合計	0		0	0	123,572,716	123,572,716	10,297,728	72,091,229	0	205,961,673
資産合計	0		0	0	151,707,901	151,707,901	12,197,639	80,670,382	△ 31,210,856	213,365,066
II 負債の部										
1. 流動負債										
未払金	0		0	0	0	0	0	154,370	0	154,370
他会計短期借入金	9,645,744	16,879,465	2,204,912	2,480,735	0	31,210,856	0	0	△ 31,210,856	0
流動負債合計	9,645,744	16,879,465	2,204,912	2,480,735	0	31,210,856	0	154,370	△ 31,210,856	154,370
2. 固定負債										
固定負債合計	0		0	0	0	0	0	0	0	0
負債合計	9,645,744	16,879,465	2,204,912	2,480,735	0	31,210,856	0	154,370	△ 31,210,856	154,370
III 正味財産の部										
1. 指定正味財産										
寄付金	0		0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
指定正味財産合計	0		0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(643,509)	(643,509)	(53,626)	(375,380)	(0)	(1,072,515)
2. 一般正味財産	△ 9,645,744	△ 16,879,465	△ 2,204,912	△ 2,480,735	151,064,392	119,853,536	12,144,013	80,140,632	0	212,138,181
正味財産合計	△ 9,645,744	△ 16,879,465	△ 2,204,912	△ 2,480,735	151,707,901	120,497,045	12,197,639	80,516,012	0	213,210,696
負債及び正味財産合計	0		0	0	151,707,901	151,707,901	12,197,639	80,670,382	△ 31,210,856	213,365,066

正味財産増減計算書

平成 28年 4月 1日 から平成 29年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	268	268	0
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	15,498,000	15,708,000	△ 210,000
受取負担金			
受取負担金	5,275,350	5,601,485	△ 326,135
受取寄付金			
受取寄付金	4,500	2,000	2,500
雑収益			
受取利息	3,212	5,265	△ 2,053
有価証券運用益	1,416,641	1,416,983	△ 342
雑収益	210,523	362,551	△ 152,028
雑収益計	1,630,376	1,784,799	△ 154,423
経常収益計	22,408,494	23,096,552	△ 688,058
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	11,091,000	11,532,000	△ 441,000
旅費交通費	1,944,510	2,163,383	△ 218,873
通信運搬費	240,626	216,225	24,401
減価償却費	0	493	△ 493
消耗品費	121,515	135,902	△ 14,387
印刷製本費	841,307	692,666	148,641
賃借料	215,231	272,004	△ 56,773
保険料	9,126	6,563	2,563
諸謝金	130,800	218,600	△ 87,800
租税公課	0	81,000	△ 81,000
支払負担金	783,483	819,743	△ 36,260
支払助成金	2,217,280	3,309,310	△ 1,092,030
委託費	323,093	444,020	△ 120,927
会議費	0	7,960	△ 7,960
支払手数料	61,474	66,941	△ 5,467
雑費	76,545	131,400	△ 54,855
事業費計	18,055,990	20,098,210	△ 2,042,220
管理費			
給料手当	1,797,000	1,356,000	441,000
会議費	15,229	7,365	7,864
旅費交通費	553,972	563,567	△ 9,595
通信運搬費	43,515	41,696	1,819
減価償却費	4,933	4,440	493
消耗品費	2,980	4,783	△ 1,803
印刷製本費	116,252	105,338	10,914
賃借料	67,517	21,862	45,655
租税公課	4,120	600	3,520
支払負担金	333,396	285,904	47,492
委託費	486,907	531,220	△ 44,313
慶弔費	5,000	5,000	0
支払手数料	15,962	13,155	2,807
雑費	33,000	26,900	6,100
管理費計	3,479,783	2,967,830	511,953
経常費用計	21,535,773	23,066,040	△ 1,530,267
評価損益等調整前当期経常増減額	872,721	30,512	842,209
投資有価証券評価損益等	△ 3,155,100	8,262,000	△ 11,417,100
評価損益等計	△ 3,155,100	8,262,000	△ 11,417,100
当期経常増減額	△ 2,282,379	8,292,512	△ 10,574,891

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,282,379	8,292,512	△ 10,574,891
当期一般正味財産増減額	△ 2,282,379	8,292,512	△ 10,574,891
一般正味財産期首残高	214,420,560	206,128,048	8,292,512
一般正味財産期末残高	212,138,181	214,420,560	△ 2,282,379
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	268	268	0
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 268	△ 268	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,072,515	1,072,515	0
指定正味財産期末残高	1,072,515	1,072,515	0
III 正味財産期末残高	213,210,696	215,493,075	△ 2,282,379

正味財産増減計算書内訳表

平成 28年 4月 1日 から平成 29年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						小計	収益事業等 会計	法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	共通					
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用利益	0	0	0	0	161		161	13	94	268
受取補助金等	1,789,440	8,764,000	313,000	1,833,000	0		12,699,440	530,000	2,268,560	15,498,000
受取地方公共団体補助金										
受取負担金	0	0	0	0	2,504,000		2,504,000	419,565	2,351,785	5,275,350
受取寄付金	0	0	0	0	4,500		4,500	0	0	4,500
雑収益	0	0	0	0	1,805		1,805	150	1,257	3,212
受取利息	0	0	0	0	849,985		849,985	70,832	495,824	1,416,641
有価証券運用利益	0	0	0	0	0		0	82,500	128,023	210,523
雑収益計	0	0	0	0	851,790		851,790	153,482	625,104	1,630,376
経常収益計	1,789,440	8,764,000	313,000	1,833,000	3,360,451		16,039,891	1,103,060	5,245,543	22,408,494
(2) 経常費用										
事業費										
給料手当	1,746,000	7,161,000	313,000	1,341,000	0		10,561,000	530,000	0	11,091,000
旅費交通費	761,905	945,975	41,230	2,600	0		1,751,710	192,800	0	1,944,510
通信運搬費	26,157	176,537	5,038	20,084	0		227,816	12,810	0	240,626
消耗品費	27,672	52,693	1,076	39,196	0		120,637	878	0	121,515
印刷製本費	38,982	241,205	119,978	437,918	0		838,083	3,224	0	841,307
賃借料	25,732	176,382	1,633	7,012	0		210,759	4,472	0	215,231
保険料	0	9,126	0	0	0		9,126	0	0	9,126
諸謝金	30,000	100,800	0	0	0		130,800	0	0	130,800
支払負担金	77,590	206,857	8,333	179,773	0		472,553	310,930	0	783,483
支払助成金	18,000	2,199,280	0	0	0		2,217,280	0	0	2,217,280
委託費	39,496	162,065	7,063	95,126	0		303,750	19,343	0	323,093
支払手数料	9,400	38,572	1,681	7,218	0		56,871	4,603	0	61,474
雑費	0	52,545	0	0	0		52,545	24,000	0	76,545
事業費計	2,800,934	11,523,037	499,032	2,129,927	0		16,952,930	1,103,060	0	18,055,990

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計							小計	収益事業等 会計	法人会計	合計
	公益目的事業会計										
	公1	公2	公3	公4	共通						
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
經常費用計	2,800,934	11,523,037	499,032	2,129,927	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 1,011,494	△ 2,759,037	△ 186,032	△ 296,927	3,360,451	△ 893,039	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	△ 1,893,060	△ 1,893,060	△ 157,755	△ 157,755	△ 1,104,285	△ 3,155,100	0
評価損益等計	0	0	0	0	△ 1,893,060	△ 1,893,060	△ 157,755	△ 157,755	△ 1,104,285	△ 3,155,100	0
当期經常増減額	△ 1,011,494	△ 2,759,037	△ 186,032	△ 296,927	1,467,391	△ 2,786,099	0	0	661,475	△ 2,282,379	0
当期外増減の部											
(1) 經常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
經常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 經常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
經常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,011,494	△ 2,759,037	△ 186,032	△ 296,927	1,467,391	△ 2,786,099	0	0	661,475	△ 2,282,379	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,011,494	△ 2,759,037	△ 186,032	△ 296,927	1,467,391	△ 2,786,099	0	0	661,475	△ 2,282,379	0
一般正味財産期首残高	△ 8,634,250	△ 14,120,428	△ 2,018,880	△ 2,183,808	149,597,001	122,639,635	12,301,768	12,301,768	79,479,157	214,420,560	0
一般正味財産期末残高	△ 9,645,744	△ 16,879,465	△ 2,204,912	△ 2,480,735	151,064,392	119,853,536	12,144,013	12,144,013	80,140,632	212,138,181	0
II 指定正味財産増減の部											
基本財産増減の部											
基本財産運用利益	0	0	0	0	161	161	13	13	94	268	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	△ 161	△ 161	△ 13	△ 13	△ 94	△ 268	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	53,626	375,380	1,072,515	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	53,626	375,380	1,072,515	0
III 正味財産期末残高	△ 9,645,744	△ 16,879,465	△ 2,204,912	△ 2,480,735	151,707,901	120,497,045	12,197,639	12,197,639	80,516,012	213,210,696	0

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債権

償却原価法(定額法)を採用している。

②満期保有目的の債権以外の有価証券

i) 時価のあるもの

償却原価法(定額法)を適用した上で、期末日の市場価額等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)を採用している。

ii) 時価のないもの

移動平均法による原価法を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に取得したものについては定額法を採用している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

3. 会計方針の変更

満期保有目的の債権以外の有価証券の時価評価について、償却原価法(定額法)を適用した上で時価評価することとした。これによる影響額は、有価証券運用益5,100円、投資有価証券評価損△5,100円である。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(基)	1,072,515	0	0	1,072,515
合 計	1,072,515	0	0	1,072,515

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金(基)	1,072,515	1,072,515	0	—
合計	1,072,515	1,072,515	0	0

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
什器備品			
NECノートパソコン VS86J/RXFADFE	273,000	270,266	2,734
PCA公益法人会計V9	220,500	216,087	4,413
合計	493,500	486,353	7,147

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
投資有価証券			
利付国庫債券(20年)第61回	59,889,939	63,948,000	4,058,061
財形住宅債権 第14回	29,982,072	30,081,000	98,928
小計	89,872,011	94,029,000	4,156,989
合計	89,872,011	94,029,000	4,156,989

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
島根県老人クラブ連合会補助金	島根県	0	15,498,000	15,498,000	0	一般正味財産
合計		0	15,498,000	15,498,000	0	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 基本財産受取利息	268
小 計	268
合 計	268

10. 金融商品の状況に関する事項

金融商品の状況に関する事項は次のとおりである。

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を運用益によって賄うため、円建て預貯金、金銭信託、債券により資産運用する。

なお、金銭信託は元本保証のあるものに限る。デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

①資産運用規定に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の財産運用規定に基づき行う。

②信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③市場リスク

債券については時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（基）	1,072,515	0	0	1,072,515
	基本財産計	1,072,515	0	0	1,072,515
その他固定資産	什器備品	12,080	0	4,933	7,147
	投資有価証券	198,007,435	29,676	3,155,100	194,882,011
	定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
	その他固定資産計	208,019,515	29,676	3,160,033	204,889,158

財産目録
平成 29年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金 普通預金	山陰合同銀行/津田支店 山陰合同銀行/津田支店	運転資金として 運転資金として	3,272,691 4,130,702
		<現金預金計>	7,403,393
流動資産合計			7,403,393
(固定資産)			
基本財産	定期預金(基)	山陰合同銀行/津田支店	共用財産であり、以下の割合で運用益をそれぞれの事業の財源としている。 うち公益目的保有財産60% うち収益事業等その他の業務の財源として使用する財産5% うち管理運営の財源として使用する財産35%
			1,072,515
その他固定資産	投資有価証券	利付国債(20年)第61回 財形住宅債権第14回 政保道路機構債第267回	共用財産であり、以下の割合で運用益をそれぞれの事業の財源としている。 うち公益目的保有財産60% うち収益事業等その他の業務の財源として使用する財産5% うち管理運営の財源として使用する財産35%
	定期預金	山陰合同銀行/津田支店	59,889,939 29,982,072 105,010,000 10,000,000
			<投資有価証券・定期預金計>
			204,882,011
	什器備品	NECノートパソコン PCA公益法人会計V9	法人の管理運営の用に供している。
			2,734 4,413
			<什器備品計>
			7,147
固定資産合計			205,961,673
資産合計			213,365,066
(流動負債)			
未払金	島根県社会福祉協議会 山陰合同銀行 山陰合同銀行 日本郵便(株) 佐川急便 (株)ヤマダヤ 矢尾井税理士事務所 南経営支援センター松江	共通事務費3月分 ビジネスIB基本手数料3月分 為替手数料3月分 後納郵便料3月分 宅配料3月分 消耗品代3月分 税理士報酬3月分 システム料3月分	44,107 1,080 13,230 35,831 10,216 12,106 32,400 5,400
			<未払金計>
			154,370
流動負債合計			154,370
固定負債合計			0
負債合計			154,370
正味財産			213,210,696